



りすぐみだより 2月号

R4・2・1

記 伊藤

発表会に向けて

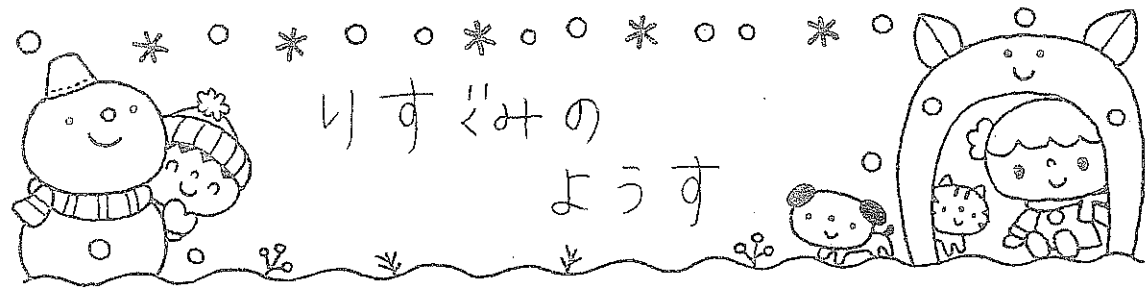


2月19日(土)の発表会に向けて練習が始まっています。

本園りす組と合同で18名『ロケットペンギン』を踊ります。踊ることが大好きなりす組、「もういいかい」「ペンギン やろうよ」と毎回とても楽しそうです。これから本園さんとの練習も始まります。緊張することもあるかと思いますが、本番に向けて人前で踊ることにも慣れてながら進めていきたいです。

寒さがまた一段と増す時期となりましたが、子どもたちの元気な声で園を暖かくしてくれています。

今年度も残すとこ二ヵ月となりました。子どもたちと一日一日を大切に過ごしていきたいと思っております。



りすぐみの
ようす

進級まであと2ヵ月。子どもたちには「あと少しで」(ぱんだ組になるんだよ)と意識するよう声をかけています。

〈給食の時間〉

「せんせい あってら?」「こうだよね」などスプーンや箸の持ち方を意識し確認しようとする姿が見られます。お友だちが箸を使っていると、「ぼくもあたしも」と、刺さるを受けながら前向きに箸を使って食べようとしているりす組のみんなです。まだまだ持ち方が安定していけないので、見守りながら正しい持ち方ができるよう進めていきたいと思っております。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。



節分に向けてお面を作りました。

4月当初から比べ、説

明を聞き、イヤーズしながらできるようになりました。お面は、赤、青、黄の中から好きな色のえい具を選び、筆で塗りました。手伝おうとしても「自分で」と言、一生懸命塗っていました。「あおオニは泣き虫なんだよ、など会話も楽しんでいました。



〈ご協力ありがとうございます〉

ロケットタオルの大きさを縫い交りやすいものをご用意いただき、一人で「行うことができるようになった。ありがとうございます。一人で「できることが増えてうれしかったりす組のみんなです。!